

2023年9月26日

各位

株式会社北洋銀行

パブリック不動産システム株式会社様が SDGs(ふるさと応援)私募債(銀行保証付私募債)を発行

パブリック不動産システム株式会社様(本社:札幌市、社長:吉田 康子氏、資本金:1 千万円)は、2023年9月27日に第3回無担保社債(株式会社北洋銀行保証付および適格機関投資家限定)「SDGs(ふるさと応援)私募債」3千万円を発行します。年限は7年、受託(財務代理人に就任)・引受についても北洋銀行が行います。本件私募債の調達資金は事業資金に充当する予定です。

同社は1987年設立の不動産管理・賃貸・仲介業者です。札幌市内および近郊の賃貸アパート・マンション等の不動産管理を主業とし、管理戸数は1,000戸を超えています。

オーナーさま、ご入居者さまの目線に立った管理を行うことで、双方からの信頼も高く、「リピーター」や「紹介」によるお客さまも多いことが特徴です。信頼と満足を提供し、誰もが安心して暮らせる住宅環境作りを継続・実行することを目標としています。

「SDGs(ふるさと応援)私募債」は、適債基準をクリアした優良企業が発行できる私募債です。当行は、お客さまが私募債をご利用される際、発行金額の0.2%相当額をお客さまが希望する道内の市町村へ寄付寄贈します。本商品をご利用いただくことにより、お客さまは「優良企業」としての社会的評価と、地域貢献に対する取組姿勢を広くアピールすることや、市町村へ支援の気持ちを伝えることができます。

「SDGs(ふるさと応援)私募債」は、銀行保証型、保証協会保証型の2種類があり、「SDGs(ふるさと応援)私募債(銀行保証型)」は物的担保の代わりに銀行の保証を付けることで、無担保で社債の発行が可能になるものです。



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。

【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。